

平成28年度大学院教育学院修士課程入学試験問題

生徒指導論

(250点満点)

以下の問題のすべてに答えなさい。

問題1 次の文章を読み、あとの問に答えなさい。

(出典：2015 年 4 月 6 日、「北海道新聞」。「東大大学院教授 小玉重夫さん＊主権者教育で意識養う」。インタビューを東京報道宮口江梨子がまとめたもの)

問 「多様な意見を取り入れること・理解することが政治的中立性を保つために必要である」という小玉の主張が、なぜ高校教育に必要であると考えたのかについて、具体的な学校の状況との関係に触れつつ、記述しなさい。

問題2 次の語句のなかからひとつを選んで簡潔に説明しなさい。選択した語句の番号を明記のこと。

1. コンピテンシー
2. 「クリック・レポート」
3. キャリア発達論 (D.E.スーパースのものの)

問題3 道徳教育においてモラルジレンマ資料を用いた授業が行われることがある。この授業の概要・特徴について簡単に説明すると共に、課題や限界についても指摘しなさい。

平成28年度大学院教育学院修士課程入学試験問題

教育行政学

以下の問題1～3に答えなさい。

(250点満点)

問題1 次の文章を読み、あとの問に答えなさい。

(出典：2015年4月6日、「北海道新聞」。「東大大学院教授 小玉重夫さん＊主権者教育で意識養う」。インタビューを東京報道宮口江梨子がまとめたもの)

問 「多様な意見を取り入れること・理解することが政治的中立性を保つために必要である」という小玉の主張が、なぜ高校教育に必要であると考えなのかについて、具体的な学校の状況との関係に触れつつ、記述しなさい。

問題2 戦後日本の少年法の目的と理念、少年司法の基本的な仕組み、近年の主な少年法改正の概要を説明し、改正に関する論点をいくつか取り上げて論じなさい。

問題3 日本の教育制度に関する以下の4つの用語のうち、2つを選んで説明しなさい(選択した問題番号を明記のこと)。

1. 義務教育の無償
2. スクールソーシャルワーカー
3. 認定子ども園
4. 教員免許更新制

平成28年度大学院教育学院修士課程入学試験問題

学校史

(250点満点)

以下の問題1～3のすべてに答えなさい。

問題1 次の文章を読み、あとの問に答えなさい。

(出典：2015 年 4 月 6 日、「北海道新聞」。「東大大学院教授 小玉重夫さん＊主権者教育で意識養う」。インタビューを東京報道宮口江梨子がまとめたもの)

問 「多様な意見を取り入れること・理解することが政治的中立性を保つために必要である」という小玉の主張が、なぜ高校教育に必要であると考えerのかについて、具体的な学校の状況との関係に触れつつ、記述しなさい。

問題 2 近代日本における学級制の成立過程について、次の語句のうち四つ以上を用いて具体的に説明しなさい。

等級制、「学級編制等ニ関スル規則」(1891 年)、学年制、単級学校、
「小学校令施行規則」(1900 年)

問題 3 次の語句のなかから二つを選択し、簡潔に説明しなさい。なお選択した語句の番号を明記すること。

- (1) education の原義
- (2) 学徒出陣
- (3) 高校三原則
- (4) 陶冶 (Bildung)

平成28年度大学院教育学院修士課程入学試験問題

教育思想

(250点満点)

以下の問題1～問題3のすべてに解答しなさい。

問題1 次の文章を読み、あとの問に答えなさい。

(出典：2015 年 4 月 6 日、「北海道新聞」。「東大大学院教授 小玉重夫さん*主権者教育で意識養う」。インタビューを東京報道宮口江梨子がまとめたもの)

問 「多様な意見を取り入れること・理解することが政治的中立性を保つために必要である」という小玉の主張が、なぜ高校教育に必要であると考えたのかについて、具体的な学校の状況との関係に触れつつ、記述しなさい。

問題 2 「声の文化(oralty)」と「文字の文化(literacy)」という観点から学校文化の性格を検討し、新たな学校論の課題と可能性について論じなさい。

問題 3 次の語句のなかから二つを選択し、簡潔に説明しなさい。なお選択した語句の番号を明記すること。

- (1) 陶冶 (Bildung)
- (2) education の原義
- (3) 学徒出陣
- (4) 高校三原則

平成 28 年度大学院教育学院修士課程入学試験問題

社会教育学

(250 点満点)

以下の問題のすべてに答えなさい。

問題 1 次の文章を参考にして、文中の傍線部にある能力を育てるための生涯学習の課題について述べなさい。

問題2 現代日本の子ども・若者育成支援政策の意義と課題について述べなさい。

問題3 次の用語の中から2つを選んで簡潔に説明しなさい。選択した用語ごとに別の解答用紙を使用し、番号および用語名を明記すること。

- 3-1. 社会教育法
- 3-2. アウトリーチ活動
- 3-3. プレイパーク
- 3-4. コミュニティ・スクール

以上

平成 28 年度大学院教育学院修士課程入学試験問題

教育福祉論

(250 点満点)

以下の問題のすべてに答えなさい。

問題 1 社会調査の実施にあたって調査者が特に留意すべきことをあげ、その理由を述べなさい。

問題 2 日本における女性の貧困について論述しなさい。

問題 3 現在の日本における法律、あるいは法律に基づく制度について、以下の 4 つのうちから 2 つを選んで解説しなさい。その際、選択した番号を明記すること。

- 1) 生活困窮者自立支援法
- 2) 子どもの貧困対策の推進に関する法律
- 3) 保育所
- 4) 放課後児童健全育成事業（学童保育）

平成28年度大学院教育学院修士課程入学試験問題

職業能力形成論

(250点満点)

以下の問題のすべてに答えなさい。

問題1 社会調査の実施にあたって調査者が特に留意すべきことをあげ、その理由を述べなさい。

問題2 トヨタ自動車に代表される日本型生産システムの特徴を説明し、テイラー・システムとの違いについて論じなさい。

問題3 次の事項のなかから3つを選んで説明しなさい。選択した問題番号を解答用紙に明記すること。

- ① アベノミクス
- ② 人事考課
- ③ 三六協定
- ④ ポジティブ・アクション
- ⑤ 整理解雇の四要件

平成 28 年度大学院教育学院修士課程入学試験問題

学習・授業論

(250 点満点)

以下の問題のすべてに答えなさい。

問題 1 学校や教育に関係する研究において、実践的な研究とはどのような研究か。
複数の視点からあり得る実践的研究について論じなさい。

問題 2 教師の教育観と授業との関係について、具体例を挙げながら論じなさい。

問題 3 「アクティブ・ラーニング」について説明し、初等中等教育へアクティブ・
ラーニングを導入することの意義と課題について論じなさい。

平成 28 年度 大学院教育学院修士課程入学試験

発達心理学

(250 点満点)

以下の問題にすべて答えなさい。

問題 1 学校や教育に関係する研究において、実践的な研究とはどのような研究か。複数の視点からあり得る実践的研究について論じなさい。

問題 2 以下の 6 つの用語から 3 つ を選び、それぞれ簡潔に説明しなさい。解答の際にはいずれの用語を選んだか分かるように記述すること。

- (1) 自尊感情 (self esteem)
- (2) レジリエンス (resilience)
- (3) 外在化された問題 (externalizing problems)
- (4) チャムシップ (chumship)
- (5) 潜在 (成長) 曲線モデル (latent growth model)
- (6) 具体的操作期 (concrete operation period)

問題 3 「中 1 ギャップ」と言われる現象について、そのネガティブな側面およびポジティブな側面、両方の視点から論じなさい。

平成 28 年度大学院教育学院修士課程入学試験問題

身体教育学

(250 点満点)

以下の問題のすべてに答えなさい。

問題 1 日本のスポーツイベントの表現方法は「選手中心」とであると指摘され、活発な議論の対象になっている。これに関連して、スポーツイベントを「選手中心」で表現する方法のメリットおよびデメリットの両側面について述べなさい。

問題 2 アメリカのドレイファス兄弟は、「人間の経験には五つの階層がある」という指摘をした。その後、彼らの考え方をベースに多様な分野でキャリア発達研究が活発に行われ、例えば看護学の世界ではベナーモデルなども現れてきた。こうした歴史を踏まえ、「発育」と「発達」の違いは何か、あなたの考えを説明しなさい。

問題 3 1980 年代以降の体育科教育学の先行研究史を述べ、「優れた教師」と「そうでない教師」の授業実践の相違について説明しなさい。

平成 28 年度大学院教育学院修士課程入学試験問題

健康教育論

(250 点満点)

以下の問題すべてに答えなさい。

問題 1. 以下の図は穀類と魚介類・肉類・卵・大豆（大豆製品）と野菜を組み合わせ
て食べる者の割合を示している（20 歳以上、性・年齢階級別）。年代別の特徴を述べ、
なぜそうなるのかを考察しなさい。（平成 25 年国民健康・栄養調査結果の概要より）

問題 2. 日本人の食事摂取基準（2015 年版）における、年代別の目標とする BMI の
範囲を記述し、どのような根拠に基づいて設定されたのかを説明しなさい。

問題 3. 「温泉・森林を利用した健康づくり」について自分の考えを述べなさい。

問題 4. 代替療法の代表的なものを一つ挙げ、西洋医学とは異なる点を中心に説明し
なさい。

平成 28 年度大学院教育学院修士課程入学試験問題

体育社会学

(250 点満点)

以下の問題のすべてに答えなさい。

問題 1 現代スポーツにおける人種主義について論じなさい。

問題 2 日本の草の根レベルのスポーツ振興について考える際に、なぜコミュニティが重要になるのかを説明しなさい。

問題 3 「特定の社会階層が特定のスポーツを好む」ことの社会学的説明をおこないなさい。

平成 28 年度大学院教育学院修士課程入学試験問題

(身体運動科学)

(250 点満点)

以下の問題のすべてに答えなさい。

問題 1. 以下は同じ赤ん坊の様々な写真である。これを見て問いに答えなさい。

(出典:須藤功「母と子でみる A16 祖父の時代の子育て」草の根出版会,2001)

問い 1. 表情変化を利用して言葉のしゃべれない赤ん坊とコミュニケーションを取る方法はどのようなものか。述べなさい。

問い 2. この後成長して言葉をしゃべるといふ運動が発生するのはどのような必要性からと考えられるか。述べなさい

問題 2. 以下の写真は頭を使って物を運ぶ方法の 2 例である。これを見て以下の問いに答えなさい。

(出典: 須藤功「母と子でみる A14 道具としてのからだ」草の根出版会, 2001)

問い. 物を運ぶときに頭を使うというやり方は女に多く男には稀であったと言われる。その理由について考えられるところを述べなさい。

問題 3. 立っている状態を維持する時には重心の動揺が生じる。この重心動揺は高齢になるとともにどのように変化するのか、その特徴を述べなさい。また、なぜそのような変化が生じるのか、その理由を説明しなさい。

平成 28 年度大学院教育学院修士課程入学試験問題

多元文化教育論

(250 点満点)

問題 1 日本でも外国にルーツをもつ子ども達が増え、かれらに対する教育支援の必要性から、さまざまな取り組みや体制整備が進められています。日本語指導以外で、かれらが必要とする教育支援には、どのようなものがありますか。かれらが直面している問題とその具体的な解決策を述べなさい。

問題 2 次の問題のなかから 1 問を選んで説明しなさい。選択した問題番号を明記のこと。

1. 教育、社会政策、観光などで文化的差異を強調することによるメリット・デメリットを述べなさい。
2. 多文化教育における主だった研究方法の特徴とその有効性を述べなさい。